

2024年3月27日

秩父鉄道株式会社
秩父鉄道観光バス株式会社
株式会社エス・デー

新一万円札の顔・渋沢栄一翁とゆかりのある全天候型レジャー施設
「長瀬トリックアート有隣倶楽部」開館1周年記念した乗車券を販売
販売初日にはSL列車イベントも実施！

秩父鉄道株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：牧野 英伸）とグループ会社の秩父鉄道観光バス株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：里見 英雄）は、株式会社エス・デー（本社：栃木県那須郡那須町、代表取締役社長：清水 洋信）とフランチャイズ契約による国内14件目の全天候型レジャー施設「長瀬トリックアート有隣倶楽部」を2023年2月25日（土）にオープンし、2024年で開館1周年を迎えました。開館1周年を記念し、3月30日（土）から「長瀬トリックアート有隣倶楽部開館1周年記念乗車券」の販売を開始するほか、販売初日には「SL長瀬トリックアート有隣倶楽部開館1周年記念号」を運行します。詳細は下記のとおりです。
※Trick Art（トリックアート）は、株式会社エス・デーの登録商標です。

【「長瀬トリックアート有隣倶楽部開館1周年記念乗車券」の販売】

- (1) 販売期間 2024年3月30日（土）～6月30日（日）
- (2) 販売価格 960円（税込）
- (3) 販売場所 秩父鉄道 熊谷、長瀬、秩父、御花畑の各駅窓口、
ちちてつ e-shop（通信販売） <https://www.chichitetsu.jp/html/>
- (4) 券の仕様 C型硬券2枚セット、特製台紙付き
☆購入特典として「長瀬トリックアート有隣倶楽部」入館料割引券付き
※入館時のご提示で1グループ全員の入館料が半額になります。
※入館料の割引は1回限り有効です。※割引券の払い戻し、換金はできません。



記念乗車券（全体） イメージ



記念乗車券（硬券） イメージ

【「SL長瀬トリックアート有隣倶楽部開館1周年記念号」の運行】

桜シーズンを迎える秩父路のSL旅とともに車内イベントをお楽しみいただけます。

- (1) 運行日 2024年3月30日(土)
- (2) イベント内容 ・抽選会、パンフレット等の配布(くんだり熊谷-長瀬間)
・特別ヘッドマークの掲出



ヘッドマーク イメージ



SL イメージ

※SL乗車方法等については秩父鉄道ホームページにてご案内しています

<https://www.chichibu-railway.co.jp/>

【長瀬トリックアート有隣倶楽部について】

埼玉県内有数の観光地「長瀬」に立地し、近代日本経済の父、渋沢栄一翁とゆかりのある有隣倶楽部は、トリックアート美術館として2023年2月25日(土)に開館いたしました。

コンセプトは、『見て・触って・写真が撮れる・不思議な美術体験』。

視覚の錯覚や立体トリック等をはじめ、多分野に渡るトリックの要素を取り入れた体験型アート施設です。同館では、江戸文化や忍者などの“和”をモチーフとした作品を中心とし、同館だけのトリックアート作品を含めて「江戸タイムスリップゾーン」「忍者屋敷体験ゾーン」「アドベンチャーゾーン」「動物ゾーン」の4つのゾーン展示をしております。

また、日本庭園が観賞できる休憩エリアを併設しており、天候にかかわらず、幅広いお客様にお楽しみいただけます。



トリックアート作品 イメージ



日本庭園が観賞できる休憩エリア イメージ

- (1) 営業時間 10:00～16:00 (最終入場時間 15:30)
- (2) 休館日 木曜日 (春休み・GWは営業)
- (3) 入場料金 おとな 1,000 円
 中高生 700 円 (中学生・高校生)
 こども 500 円 (3 歳以上～小学生)
 幼 児 無 料 (2 歳以下)
- (4) 所 在 地 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 704
- (5) アクセス 【電車】 秩父鉄道長瀬駅より徒歩 10 分
 (長瀬駅前から無料シャトルバスの運行あり)
 【お車】 関越道自動車道 花園インターチェンジより 30 分
 (国道 140 号秩父方面へ約 19km、長瀬駅前交差点右折)



長瀬トリックアート有隣倶楽部 外観イメージ

< SNS 拡散キャンペーン >

館内で撮影した写真を入館当日に X や Instagram にて「#長瀬トリックアート有隣倶楽部」をつけて投稿していただいた方に、「ポストカード」をプレゼントいたします。

※投稿画面と入場券を受付にお持ちください。

※選べるポストカード絵柄は時期により変わります。

※なくなり次第終了です。



写真撮影 イメージ



ポストカード イメージ

■有隣倶楽部について

有隣倶楽部は、1928年に埼玉県長瀨町上長瀨地内に秩父鉄道の保養所として建築され、その後、1980年に現在の地へ移築されました。また、有隣倶楽部の名称の由来は、論語の「徳不孤必有隣」（徳は孤ならず必ず隣有り）にちなんで命名されたもので、本館内には、実業界の指導者であった渋沢栄一翁が書いた扁額があります。

2023年2月25日に食事処からトリックアート美術館として生まれ変わりました。



渋沢栄一翁が書いた扁額 イメージ

◆長瀨トリックアート有隣倶楽部に関するお問合せ

長瀨トリックアート有隣倶楽部 瀧上・川田 TEL 0494-66-0070（平日 10：00～16：00）

◇この資料に関するお問合せ

秩父鉄道株式会社 グループ観光統括部 石川・梅澤・中澤 TEL 048-523-3313（平日 9：00～17：00）